

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

今回の補正予算は、予算総額に3億5855万4千円を追加し、総額147億9303万3千円とするものです。

歳入の主なものは、市税、地方交付税、国庫支出金、県支出金、市債等を増額し、繰入金等を減額するものです。

歳出の主なものは、民生費、土木費、教育費等を増額し、総務費、衛生費を減額するものです。

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

問 道路死亡小動物運搬処理事業について、今年度の実績はどれくらいか。

答 犬2匹、猫44匹、その他タヌキやアライグマなどが39匹で、合計85匹である。

問 小・中学校の防犯カメラの設置台数について伺う。

答 各学校2台を基本とし、門の数によって1台または3台の学校がある。小・中学校全体では20台の設置になる。

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

問 病気休職者1名及び退職者1名とのことだが、病気休職者の病名（理由）は。また、欠員補充は行われていないのか。

答 心身の故障によるものである。職員配置は、4月1日の人事での配置となることから、年度途中での補充は難しい。さらに今年度については、他課においても途中退職者が多数おり対応できない状況と思われる

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

問 給与費明細書の説明中に、「異動や休職に伴う」との説明があったが、休職者の人数とその理由はどのようなものか。

答 12月1日時点において、7名が休職している。主な要因としては、うつ等のメンタルに起因するものである。

問 私立保育園委託事業及び地域型保育事業について、増額する主な理由は何か。

答 委託費の公定価格について、単価が増額改正される見込みに伴うものである。

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

問 運転免許証の自主返納者に対する回数乗車券の交付内容について伺う。

答 100円券11枚綴りの回数券を5枚、計5,500円分を交付している。運転免許の自主返納と回数乗車券申請状況については、本年度10月末の久喜警察署での自主返納者が154名、回数乗車券申請者が80名である。久喜警察署に回数乗車券のパンフレットの配布を依頼しているため、事業の周知は図られている。

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

問 竹の伐採とのことであるが、対象面積、竹の処分はどのように考えているのか。また、伐採しても生えてくると思われるが、対処方法は。

答 1,200 m²を予定している。処分は、環境センターへ搬出することを予定している。また、対処方法については、除草剤を散布し、徐々に減らしていくことを考えている。更には、伐採されたことにより管理がしやすくなることから、生えてきた時点で伐採を行っていく。

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

問 特別障害者手当等支給事業及び障害者自立支援給付事業の増額については、対象者が増えたのか、ボリュームが増えたのか。

答 特別障害者手当等支給事業については、特別障害者手当の対象者が3名増加し、単価改正により手当が増額となった。自立支援給付事業については、障害児のサービスの利用申請及びサービスの利用量が増加したものである。

【 第76号 令和元年度一般会計補正予算 】

問 後期高齢者医療人間ドックの増額補正について、今年度の申請者と対象者数は。

答 12月9日現在の申請者数は173人となっている。なお、30年度の申請実績は160人である。また、対象者数は6,490人である。